

COVAXワクチン・サミット
パートナーシップ・セッションにおける茂木大臣総括発言
(6月2日(水)開催)

3社のパートナーの皆様からの素晴らしいプレゼンテーションに感謝申し上げます。

COVAX ファシリティは国や国際機関だけではなく、民間セクターや市民社会等のパートナーに支えられています。保健医療分野におけるパートナーの存在は、ワクチンへの公平なアクセスの実現に向けて欠かせないものです。

我が国は、ワクチンの調達や分配を行う COVAX ファシリティを補完し、各国国内で接種現場までワクチンを届けるための「ラスト・ワン・マイル支援」を重視しています。このセッションで御紹介のあった日本のワクチン保冷輸送車は、酷暑や輸送に長時間かかるなどこれまで到達が困難であった地域にもワクチンを確実に届けることができます。保健医療分野に留まらない、より多様な分野のパートナーが COVAX ファシリティと協働することによって、今後、予防接種事業が最大の効果を発揮することを期待したいと思います。

ありがとうございました。